令和3年度 指定管理者業務実績シート

作成年月日 令和4年6月17日

並 7	教育未昌今州海兴郊郊	=⊞	ナ 注 学 羽 立 ル 筆
ᅄ	教育安貝云王准子省部	誄	土准学省义16禄

施設名•所在地	函館市北洋資料館 函館市五稜郭町3	87番8号				
設置条例	函館市北洋資料館条例					
指定管理者名	公益財団法人函館市文化・スポーツ振興財団 指定期間 平成30年 (2018年) 4月1日から令和5年 (2023年) 3月31日までの5年間					
指定管理者の特別 な要件	芸術ホールとの隣接施設のため、芸術ホールの指定管理者に一体管理 選定 公募 アンター・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・					
設置目的	北洋漁業に関する資料を保管し、および展示して教育的配慮の下に市民の利用に供するため					
設置年月	昭和57年9月 建設費 230,179千円					
構造規模等	鉄筋コンクリート造平屋建 建物延床面積665.34㎡ 展示室					
開館時間	開館時間 4/1~10/31午前9時~午後7時,11/1~3/31午前9時~午後5時					
休館日等	休館日 年末年始(12/31~1/3),館内整理日(随時)					
料金体系	利用料金制の採用の有無 有					

1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況

(1)管理業務

- ア 施設の維持管理に関すること (清掃, 警備, 施設・設備保守点検, AEDの管理, 備品管理等)
- イ 文化芸術を振興する事業の実施に関すること

(保存・展示資料を活用した北洋漁業の歴史に触れ親しむことのできる事業)

育成学習型事業

・親子体験教室「貝殻でつくろう」

奨励型事業

- ・第26回函館の「海と港」児童絵画展
- ウ 利用者に関すること(受付・案内・説明,連絡調整・情報提供,入館制限,苦情対応等)
- エ 利用料金に関すること(利用料金の請求,減免等)
- オ その他教育委員会が定める業務(生涯学習情報の提供,各種書類の整理保管,市への報告等庶務業務等)

(2)自主事業

ア 北洋漁業への興味・関心が深まる事業

育成学習型事業

- ・冬休み特別企画「大漁旗をつくろう」
- イ 関連グッズ等の売店事業

- 2 市民サービス向上のためのその他の取り組み実績
- ア 広報誌「ステップ・アップ」,ホームページ,ラジオ,地元新聞,施設案内パンフレット,観光情報誌,観光ウェブサイト等による広報
- イ 苦情処理,緊急時対応の体制整備
- ウ 職員研修の実施
- エ 説明員の配置
- 3 市民ニーズの把握の実施状況
- ア 施設利用者アンケートの実施 (展示室内にアンケート箱を設置,事業参加者へのアンケート調査)
- 4 施設の利用状況
 - ・ 令和3年度の月別利用者数

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	759	696	253	1,113	1,176	585	1,549	1,161	718	432	304	821	9,567

• 年度別利用者数

← 当期指定期間 →

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
利用者数	14,604人	13,604人	7,259人	9,567人			
使用料収入	J	J	J	J			

※ 平成30年度から利用料金制

5 指定管理者の収支状況

← 当期指定期間 →

(単位:円)

					(手匹・1.3)
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
収入	委託料	28,616,866	28,147,000	28,474,492	29,920,000
	利用料金収入	1,027,780	962,610	491,780	634,330
	事業収入	0	0	0	10,000
	自主事業収入	128,484	0	0	0
	前期繰越	0	128,484	1,707,329	1,707,329
	計	29,773,130	29,238,094	30,673,601	32,271,659
支出	人件費	10,554,005	12,509,000	15,659,240	15,724,351
	燃料費	369,848	369,855	379,219	489,720
	光熱水費	1,567,629	1,515,136	1,386,313	1,502,932
	委託料	8,547,455	6,677,365	5,560,113	5,562,630
	修繕費	1,049,586	827,467	301,510	1,245,420
	その他の支出	7,556,123	5,631,942	5,679,877	6,395,233
	計	29,644,646	27,530,765	28,966,272	30,920,286
	記の利用者一人 税金投入コスト	1,960	2,069	3,923	3,127

6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

実地調査の実施 有

- ア 管理業務実績報告書を毎月提出,事業報告書・財務諸表を年次提出
- イ 利用者アンケートを実施
- ウ 評価シートによる自己評価を実施

7 指定管理者に対する評価

① 指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	■A □B □C □D	・ボランティア団体と連携し、館内の説明を行うことにより、利用者への一層のサービス向上に努めている。 ・展示施設として、燻蒸等、資料保全に必要な対応を実施するとともに、親子を対象に貝殻で海の生き物を作製する事業およびオリジナルのミニ大漁旗を作製する事業を実施した。 ・職員等による毎日の施設巡回および適切な維持補修を実施している。	継続して適切な保守点検に努め、快適に観覧していただける環境を提供するとともに、コロナ感染対策を徹底したうえで一般市民が感心を持つ事業を展開する。 特に令和4年度は北洋資料館開館40周年事業を計画しているので、観光客だけではなく、市民の来館者の増加に努めていく。
サービスの質の状況	■A □B □C □D	・函館歴史文化観光検定(以下「はこだて検定」という。)初級の取得を通じ、職員の資質向上を図っている。 ・個人情報を含む書類は、キャビネットに保管し確実に施錠するなど、適正に管理している。 ・利用者向けのアンケート箱を常設し、要望を把握するとともに、その反映に努めている。 ・当財団独自に作成している無料広報誌をはじめ、ホームページや地元新聞等により、積極的に情報発信を行っている。	来館者へのアンケート調査の回答等を参考に、今後も質の高いサービスを提供していくとともに、ホームページや雑誌媒体を活用し、市民および市民以外の方にも積極的に情報発信していく。また、職員の資質向上を目的としてはこだて検定のテキストを教材とした学習を継続する。
団体の経営 状況	■A □B	・事業収支および経営状況ともに適正に行っている。	今後においても、事業収支および経営 状況ともに、より一層適正に行うととも に、安定した事業運営に努めていく。
	□С		

② 市の指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行	ПΑ	・協定書を遵守し、事業計画書および業務処理要領に則り業務が行われている。 ・管理に適正な人員が確保されており、	築40年近くが経過し、老朽化により 修繕が必要な設備も多くあるが、日頃か ら保守点検を行い異常の早期発見に努
状況	■B	利用者対応や施設の維持管理、緊急体制の確保等、施設の管理運営が適正に行われている。	め、迅速に補修等の対応がなされている。 今後も来館者が安全に安心して利用で
		・新型コロナウイルスの感染対策を講じ	きる環境の保持に努めていただくととも
	□D	たうえで、主に子どもが楽しめるワークショップを開催し、趣向を凝らした事業を展開している。 ・業務処理要領に基づき必要な保守点検を実施するとともに、非常時マニュアル	に、北洋漁業に対する興味・関心を高め、観光客のみならず市民も施設を訪れるきっかけになるような、魅力ある各種事業の実施を期待する。
		の作成や防犯機器を整備し、安全管理に努めている。	
サービスの	ПΑ	・職員がはこだて検定初級を取得し、その内容を館長から職員へ指導するなど、	用者数が低迷しているとともに、観光客
質の状況	■B	資質向上の取り組みがなされている。 ・ボランティア団体による館内説明員を	の利用に比べ市民の利用が少ない状況に あるが、各種広報媒体を利用した積極的
	□С	配置し、利用者が直接質問することができる体制を構築しており、利用者満足度	な情報発信に努めるとともに、市民に とっても魅力ある事業を実施する等によ
	□D	の向上を図っている。 ・ホームページや当財団による無料広報	り、入館者数の確保に努めている。 今後もボランティア団体と連携した館
		誌「ステップアップ」, 地元新聞やラジオ, 無料情報誌のほか, 観光情報誌や旅行サイトを活用し, 積極的な情報発信を図っている。修学旅行で当施設に訪れてもらうことを目的に, 施設案内パンフレットを道内等の学校へ郵送し, 施設のPRを図っている。	内説明や,令和4年度からは学芸員有資格者の職員を配置することにより,より 一層の利用者満足度の向上を期待する。
団体の経営	■A	・事業収支は適正であり、経営状況はお	今後も経費節減に努め,安定した事業
状況	■A	おむね良好である。	運営に努めていただきたい。
	□С		

◎ 「業務の履行状況」「サービスの質の状況」

- A 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準以上がなされている。
- B 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。
- C 協定書の遵守しているが、事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず、課題がある。
- D 協定書や事業計画書に不履行がある。または、業務水準を満たしていない。

◎ 「団体の経営状況」

- A 事業収支,経営状況に問題はない。
- B 事業収支,経営状況の今後に注意を要する。
- C 事業収支,経営状況に早急な改善を要する。